

“人間と性”教育研究協議会



障害児サークル

# 障害児通信 サークル

2004年7月23日 NO.42

発行：障害児サークル事務局 ☎・fax 048-478-6724  
〒352-0011 埼玉県新座市野火止3-8-8 谷森櫻子 方  
ホームページ <http://seikyokyo.org/shogaiji/>

- ・6月例会報告.....中野正一
- ・第9回障害児性教育セミナー分科会報告「障害のやや軽い子の指導」.....船越裕輝
- ・会員のページ（新企画！第1回）.....北海道・伊藤修毅
- ・障害児への性教育と教育課程（連載第3回）.....児嶋芳郎
- ・voice・こえ・声
- ・障害者本人のページ（連載エッセイ12）.....澤佐景子
- ・04夏の研究会案内

## 6月例会報告

模擬授業「中学生になったら二次性徴」から学んだこと

中野 正一

6月5日（土）の障害児サークル例会は、夏の性教協夏季セミナーでサークル代表の永野佑子さん（元石神井中学教諭）が発表する模擬授業「中学生になったら二次性徴」について報告していただきました。

二次性徴という内容は、性教育に初めて取り組もうとする時に実践することが多く、参加者もそれぞれのイメージがあると思われる中で、永野流の性教育実践を学びました。

ある中学校の障害児学級

「これからのちの学習をします。」

「みんなはおとこのこですか？おんなのこですか？」



もうすぐ第23回夏季セミナーが開かれる鹿児島県・桜島

「それはどうしてわかるの？」

「それはいつからわかったの？」

（ ）